

はたらくしび

はたらくパパとママのライフスタイルをご紹介 Vol.3
伝える力を磨いていく



お客さまと積極的にコミュニケーションを図って
笑顔を引き出します。



指さし確認して発見を喜ぶ息子、一緒にでかけるのが一段と楽しい。

井戸本 大輝さん

1991年生まれ。
工場勤務や理容業を経験したが、将来を考え職業
選択に迷う。母が石田クリーニングに勤務してい
て幼い頃から母がいる店舗に通い、仕事風景を見
て馴染みがあり入社を決意。

- 家族構成／妻、子どもの三大家族
- お子様の年齢・預け先(学校)／長男(9か月)
- 勤務先／石田クリーニング株式会社
- 勤務時間／シフト制(平日は15時～閉店、土日は午前～
など、主婦スタッフの勤務に合わせ調整する)
- 勤務歴／4年

タイムスケジュール

- 08:00 起床・朝食・洗濯
- 09:00 子どもと遊ぶ
- 12:00 昼食・昼寝の寝かしつけ
- 15:00 出社
- 18:00 夕食の準備(妻担当)
- 20:00 寝かしつけ(妻担当)
- 21:00 退社
- 22:00 入浴・夕食・洗い物など家事
- 23:00 自由時間

パパの抱っこで
ゆらゆら。
寝かしつけは
任せて!

カードゲームなど
お互いに遊びを
提案し夫婦時間を
楽しむ!

● 接客=女性の職場でしたが、思い切って工場長に接客希望を伝えました。3年間の工場勤務で諦めていましたが、当社初の接客メインの男性スタッフとなりました。固定概念は会社と一緒に変えられるのです。

● 私は負けず嫌いでお客様の不満足な表情が悔しいと思うため、人によって接し方を工夫し、いかに笑顔にできるかがやる気の源です。毎日を新鮮に感じ、大切にすることで、伝える技術や知識を身につけられるのだと思います。将来はエアーマネージャーとして働く母のように、また母を超える存在になりたいです。

● 妻は私の欠点が直ると、具体的にどう良くなったのか必ず伝えてくれます。自分が肯定され見てくれている安心感は、家族のためになりたい、自分の悪い所を直したいというモチベーションの継続に繋がります。妻の伝え方は仕事でのコミュニケーションの参考になっています。

Q. 会社との関係づくりは?

私の強みは工場と接客の両方を経験していることです。詳細な依頼がある場合、工場へはメモ+口頭で伝え「これでいいだろう」の曖昧さをなくし、お客様へは早めの対応で無理がある短納期対応やクレームを未然に防ぐようにしています。

Q. 大切にしている自分時間は?

今の時間を大切にしたい思いが強く「自分時間=家族時間」です。友人との時間や趣味は後回しでも十分です。

Q. これから働く&働き続けたい方へ

男性も仕事と子育ての両立と聞くと大変に感じますよね。でも、夫婦での時間や考え方をしっかり共有しお互いを尊重して協力していけば、大変ながらも楽しく両立していけます。

今回の取材担当:
NPO法人
ワークライフ・コラボ

一色 淑恵

女性の起業を応援する事業を
担当しています。二児の母。



[FB] [HP]

ワークライフ・コラボ

検索

ワークライフ・コラボ
からのお知らせ

WORK LIFE
COLLABO



まちのがっこう

夏休み「まちのがっこう」開校します!

2018.7.21(土)~8/31(金)

ワークライフ・コラボが実施する長期休暇(夏・冬・春)の小学生の預かり事業です。

1日1プログラム企業や団体、地域の方とコラボした
「社会教育プログラム」を実施します!

詳細はコチラ→

